

# 東京ガス株式会社

## 2004年度中間決算説明会

2004年10月28日

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、急激な為替相場、原油価格の変動ならびに天候の異変等があります。

## <目次>

---

1. 2004年度中間決算概要
2. 2004年度通期見通し
3. 主要計数表

このプレゼンテーション資料は当社ホームページ『IR情報』に掲載しております。

URL:[http://www.tokyo-gas.co.jp/IR/ir\\_j.html](http://www.tokyo-gas.co.jp/IR/ir_j.html)

## 2004年度中間決算ポイント

---

### ◆対前中間期比 増収増益

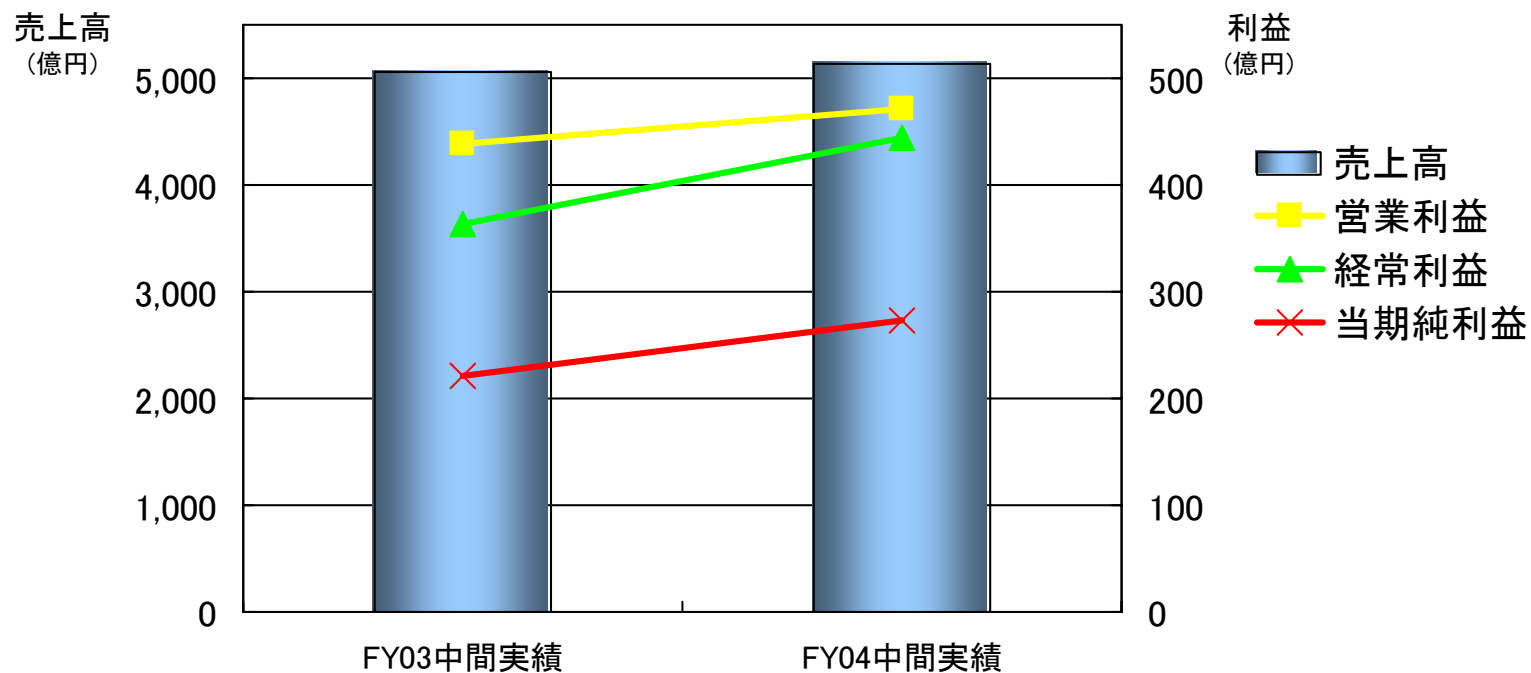
- ・高気温の影響による家庭用ガス販売量の減少
- ・減価償却費等固定費の減
- ・連結範囲の拡大  
(連結子会社18社+持分法適用関連会社1社  
→連結子会社53社+持分法適用関連会社1社)

# 中間決算総括 (対前年実績)

(億円未満切捨て)

	FY03 中間実績	FY04 中間実績	増減	連結範囲 拡大の影響
売上高	5,051	<b>5,141</b>	+90(+1.8%)	+179
営業利益	438	<b>471</b>	+33(+7.7%)	+9
経常利益	364	<b>444</b>	+80(+21.8%)	+2
中間純利益	222	<b>274</b>	+52(+23.6%)	-3

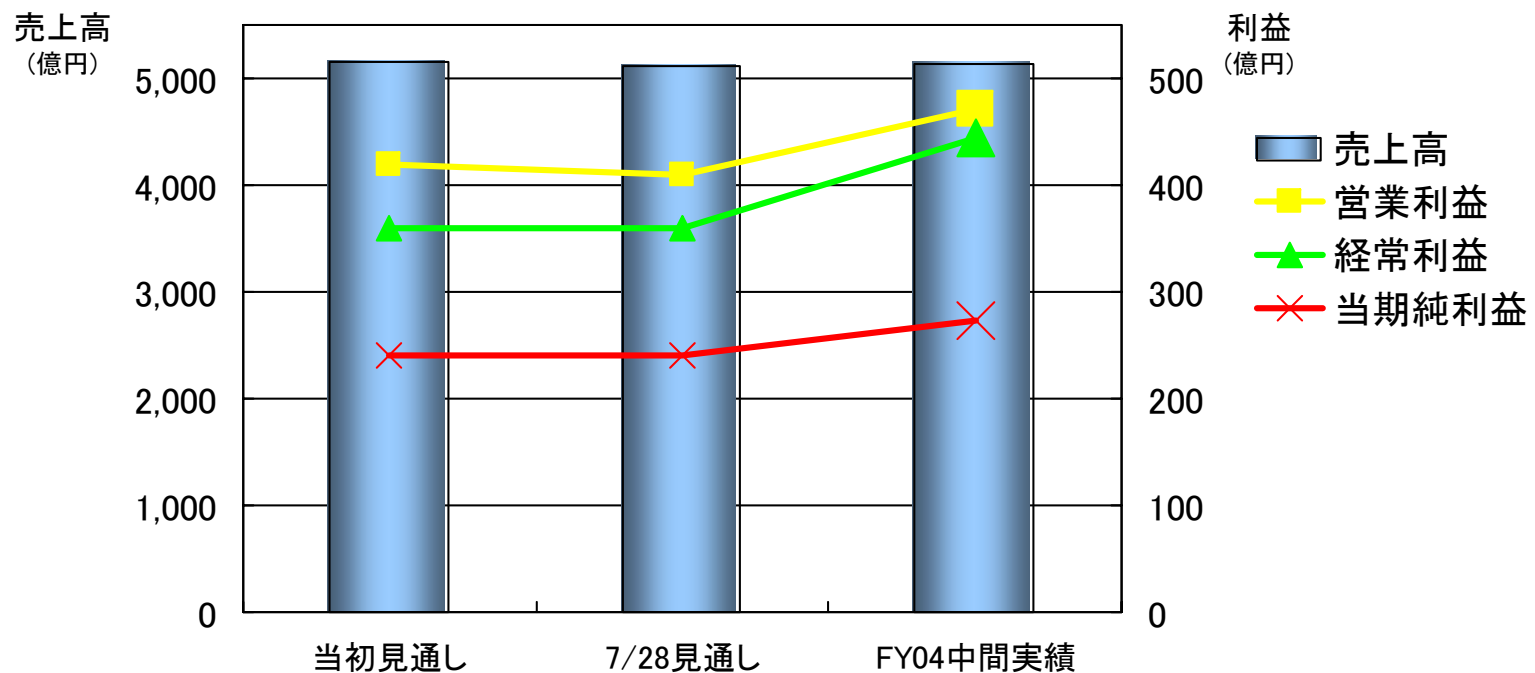
\*従来の連結範囲で連結決算を行った場合との比較(04年度より連結範囲を18社→53社へ拡大)



# 中間決算総括 (対見通し)

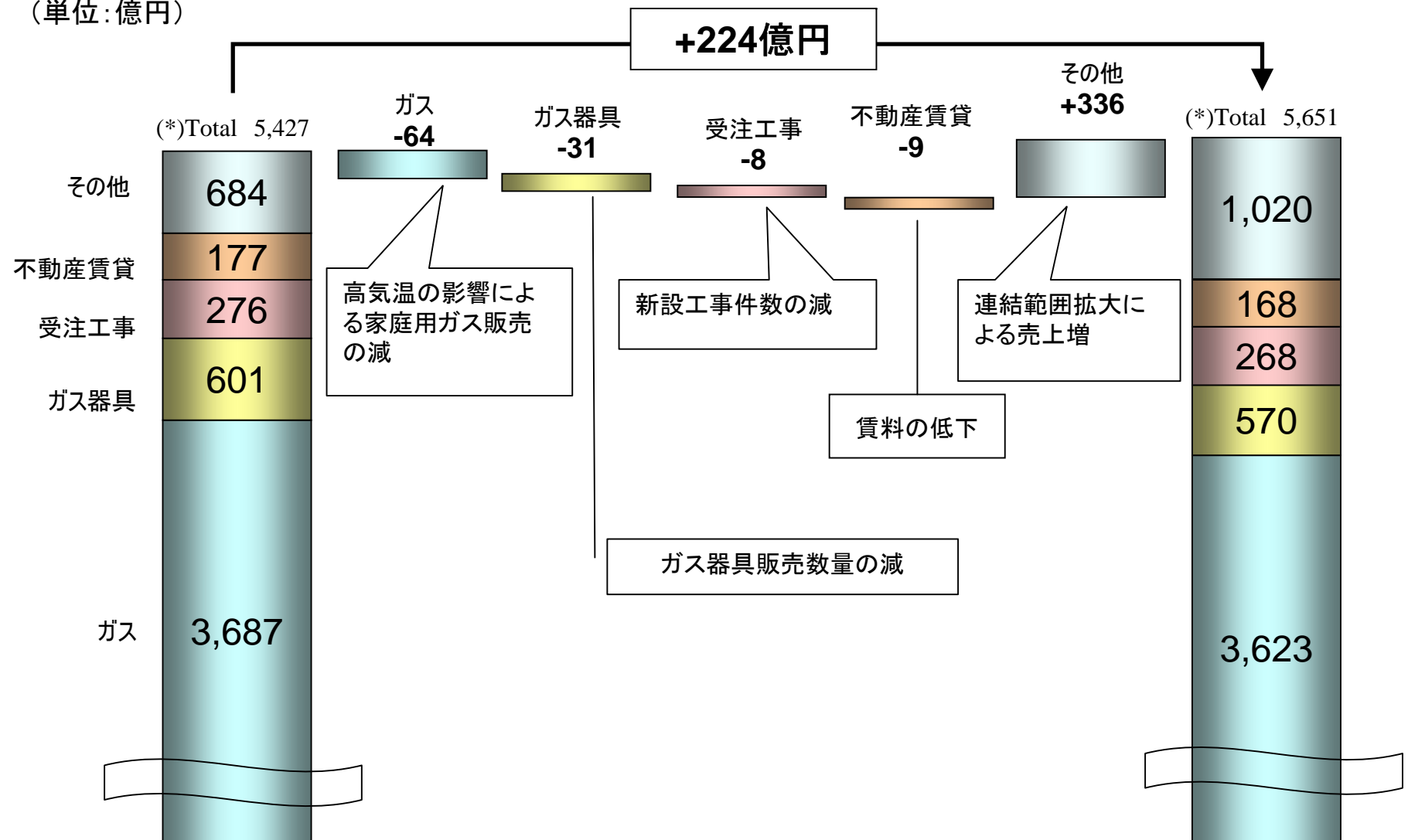
(億円未満切捨て)

	当初見通し	7/28見通し	FY04 中間実績	対当初	対7/28
売上高	5,160	5,110	<b>5,141</b>	-19(-0.4%)	+31(+0.6%)
営業利益	420	410	<b>471</b>	+51(+12.1%)	+61(+14.9%)
経常利益	360	360	<b>444</b>	+84(+23.3%)	+84(+23.3%)
中間純利益	240	240	<b>274</b>	+34(+14.2%)	+34(+14.2%)



# 売上高増減要因

(単位: 億円)



FY03 中間

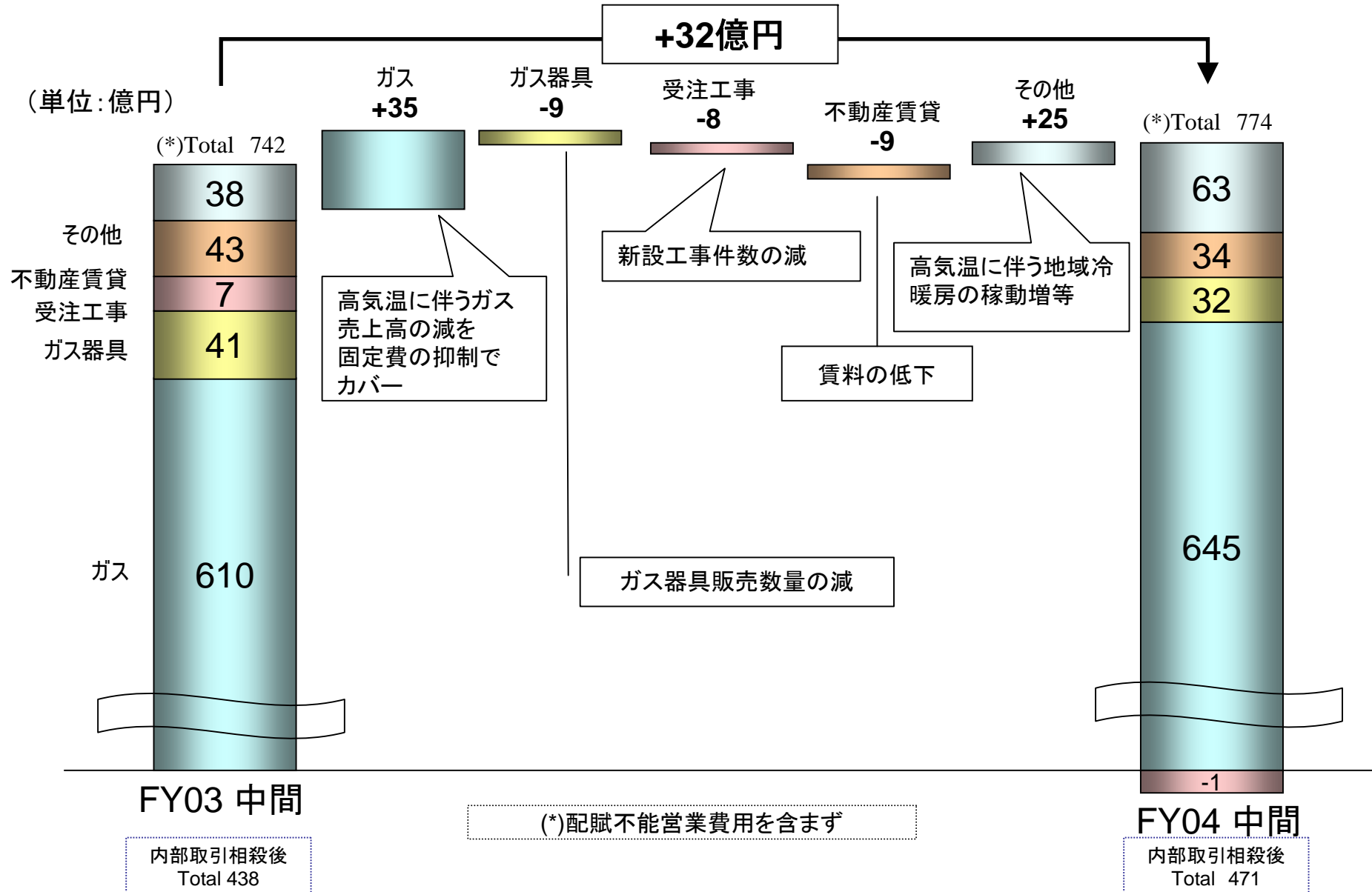
内部取引相殺後  
Total 5,051

(\*)売上高には事業間の内部取引を含む

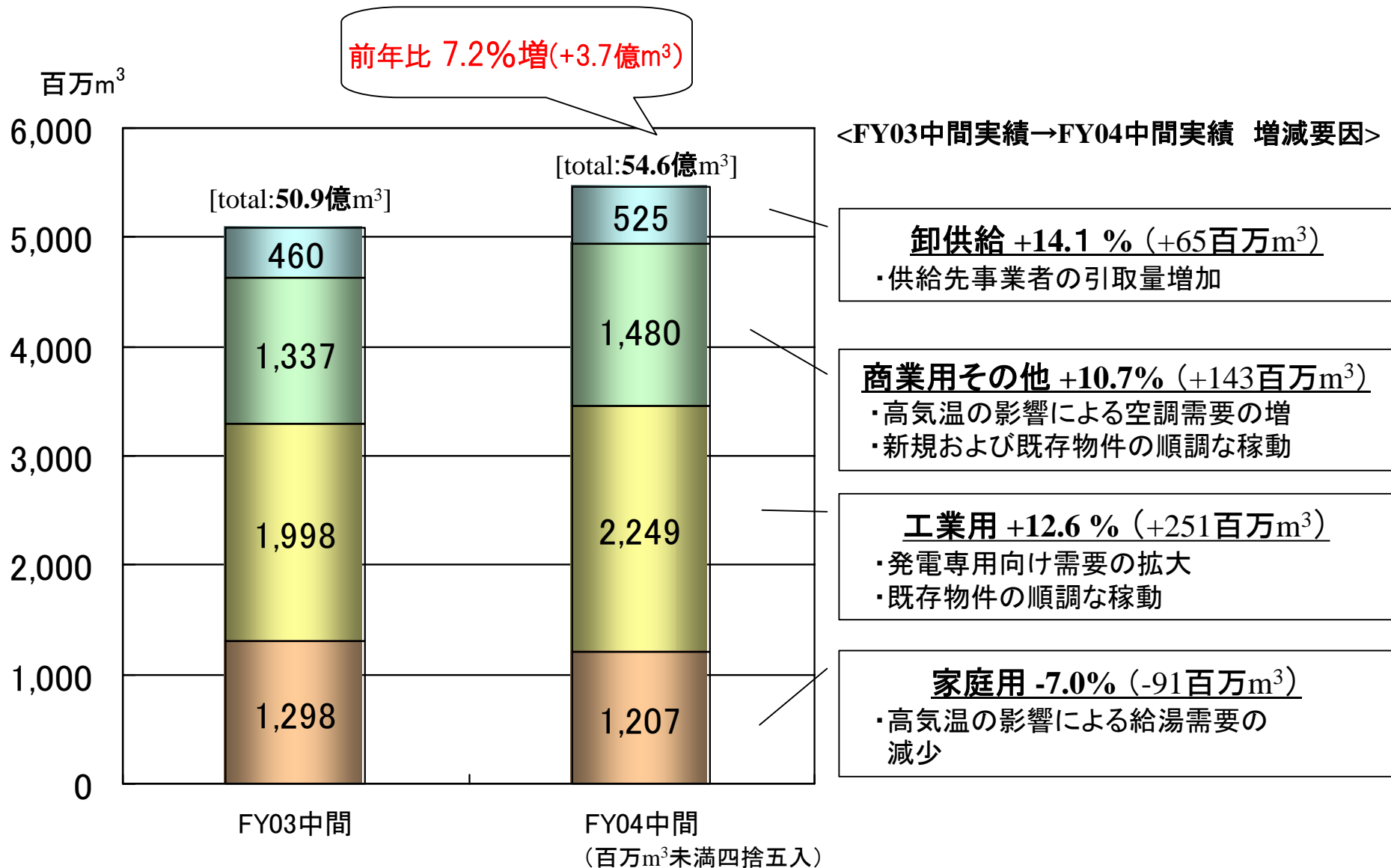
FY04 中間

内部取引相殺後  
Total 5,141

# 営業利益増減要因

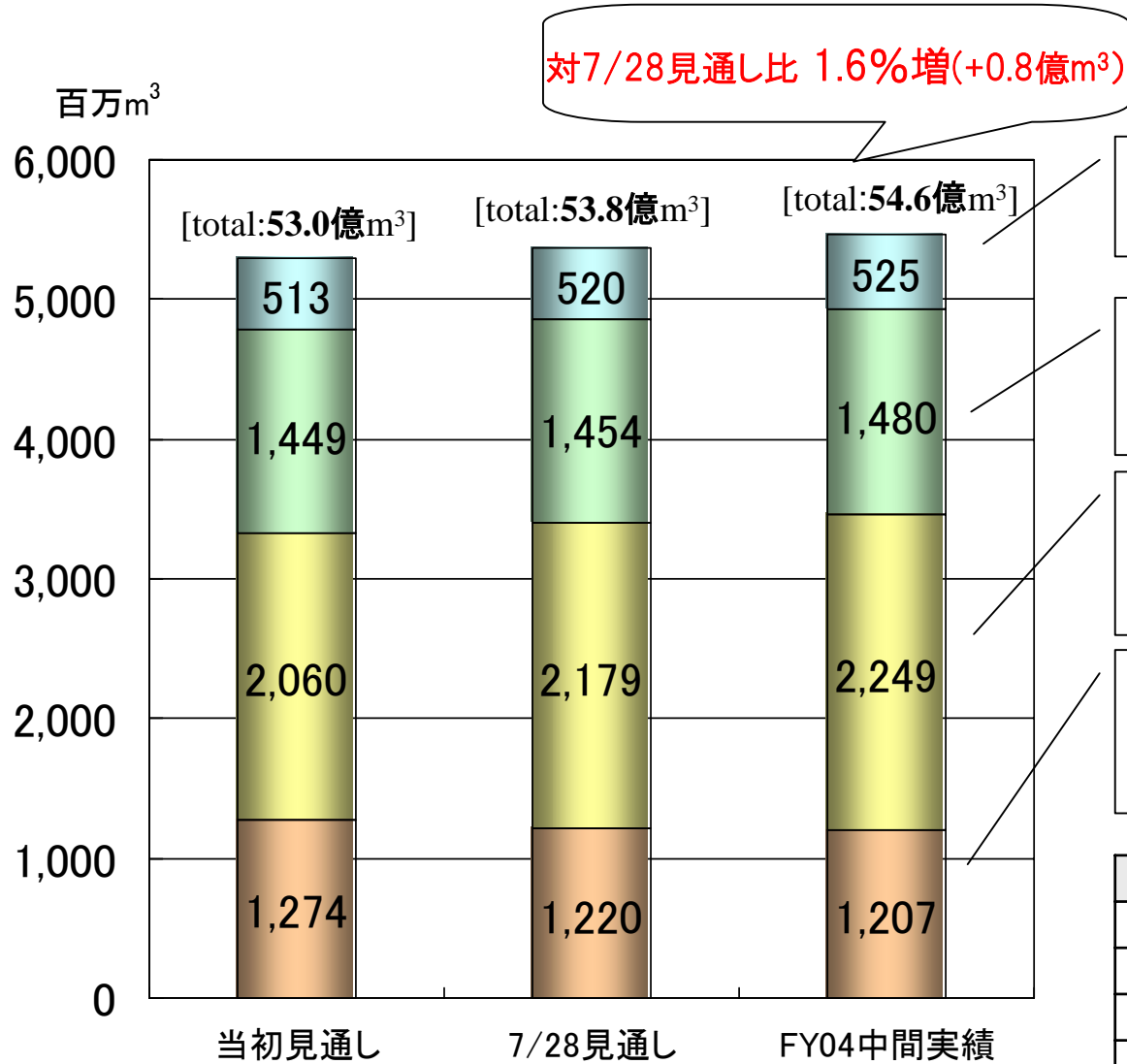


# ガス販売量実績 (連結・対前年実績)





# ガス販売量実績 (連結・対見通し)



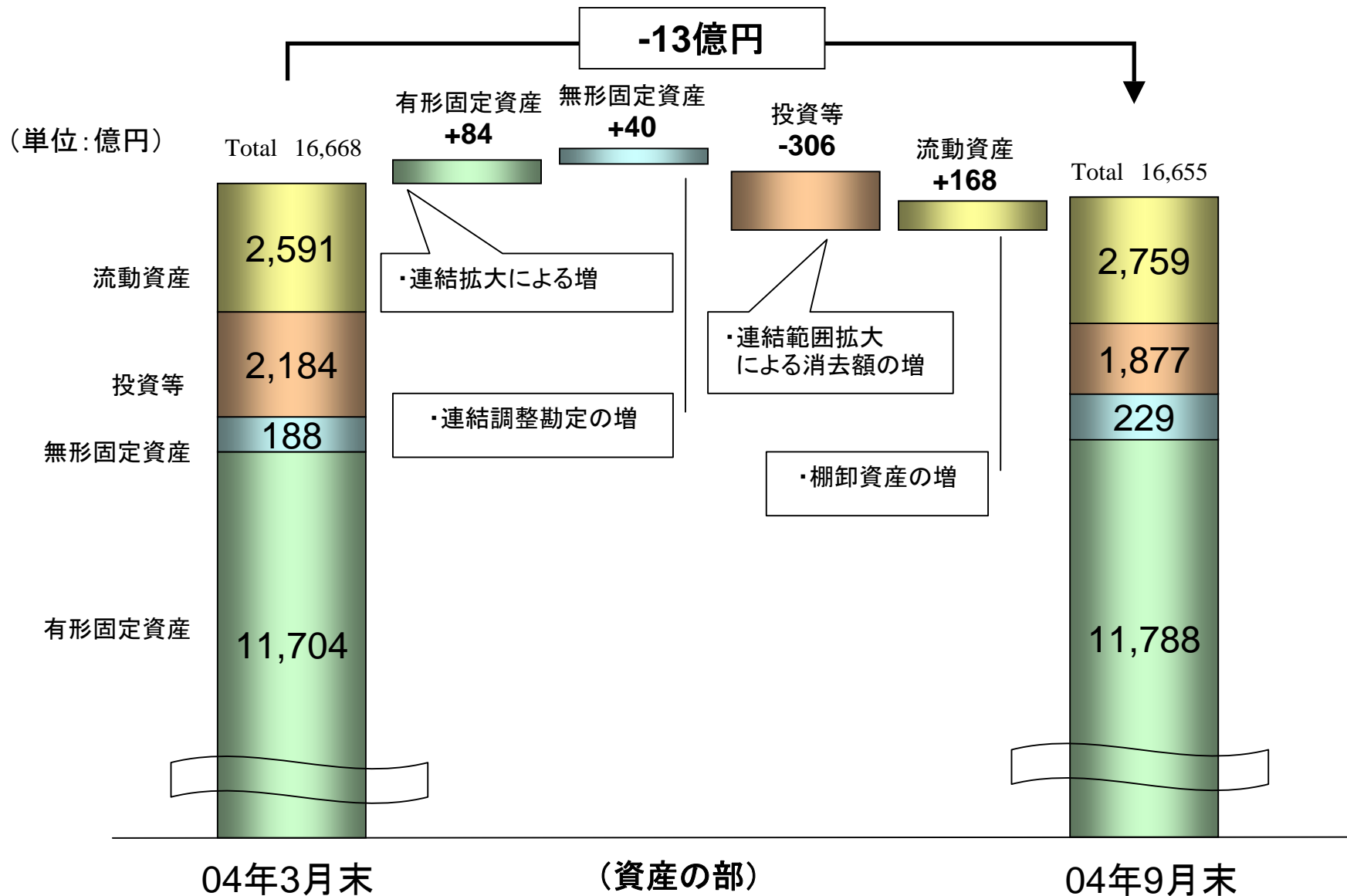
<7/28見通し→FY04中間実績 増減要因>

- 卸供給 +1.0% (+5百万m<sup>3</sup>)**  
・供給先事業者の引取量増加
- 商業用その他 +1.8% (+26百万m<sup>3</sup>)**  
・高気温の影響による空調需要の増  
・新規および既存物件の順調な稼動
- 工業用 +3.2% (+70百万m<sup>3</sup>)**  
・発電専用向け需要の拡大  
・既存物件の順調な稼動
- 家庭用 -1.1% (-13百万m<sup>3</sup>)**  
・高気温の影響による給湯需要の減少等

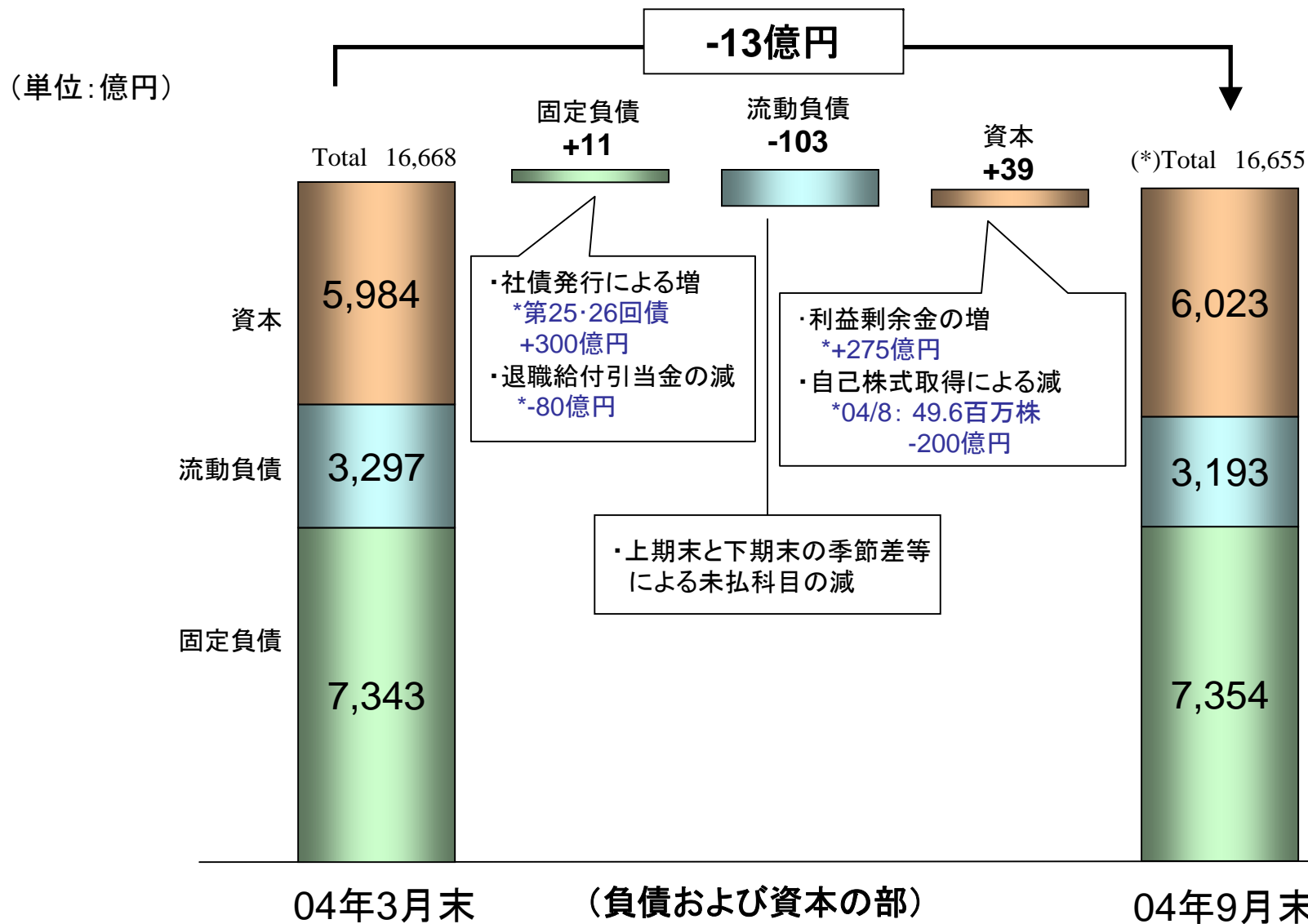
(参考)	当初見通し	FY04中間実績	対当初増減	
家庭用	1,274	1,207	-67	-5.3%
工業用	2,060	2,249	+189	+9.2%
商業用その他	1,449	1,480	+31	+2.1%
卸供給	513	525	+12	+2.3%
合計	5,298	5,460	+162	+3.1%

(百万m<sup>3</sup>未満四捨五入)

# BS増減要因



# BS増減要因



## 2004年度通期見通しのポイント

### ◆対前期比 増収増益 (経常利益ベース)

- ・猛暑による家庭用ガス販売量の減
- ・原油価格高騰による原材料費の増



- ・経営全般にわたる\*コストダウンにより  
料金引下げ前で当初の目標利益水準を達成

\*電化対抗原資など政策的に必要な費用は追加投入

2005年1月1日より料金引下げを予定

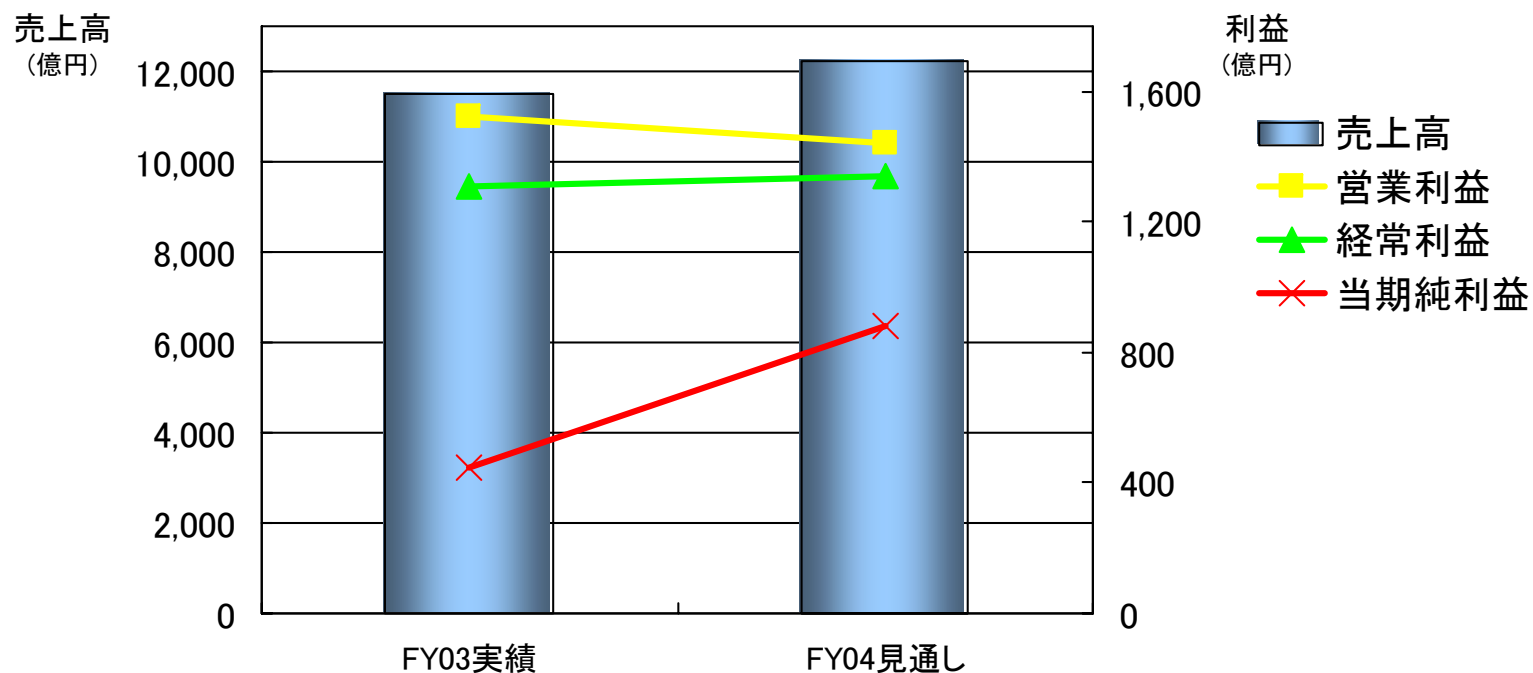
# 通期見通し(対前年実績)

(億円未満切捨て)

	FY03実績	FY04見通し*	増減	連結範囲 拡大の影響**
売上高	11,518	12,210	+692(+6.0%)	+600
営業利益	1,522	1,440	-82(-5.4%)	+30
経常利益	1,310	1,340	+30(+2.2%)	+30
当期純利益	447	880	+433(+96.5%)	+20
為替(円/\$)	113.19	109.90	-3.29	—
原油(\$/bbl)	29.43	37.37	+7.94	—

\* この見通しには今年度予定している料金引下げの影響を織り込んでいません

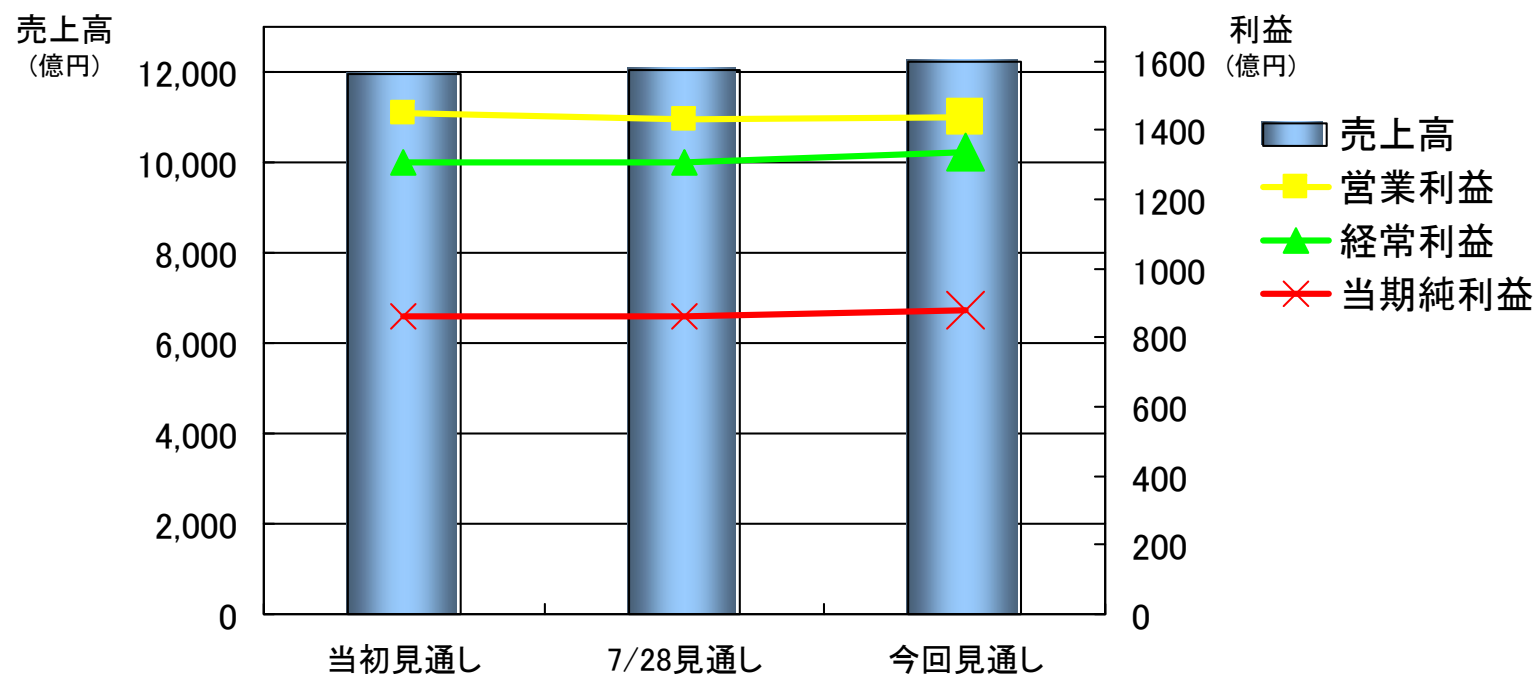
\*\* 従来の連結範囲で連結決算を行った場合との比較(04年度より連結範囲を18社→約53社へ拡大)



# 通期見通し(対見通し)

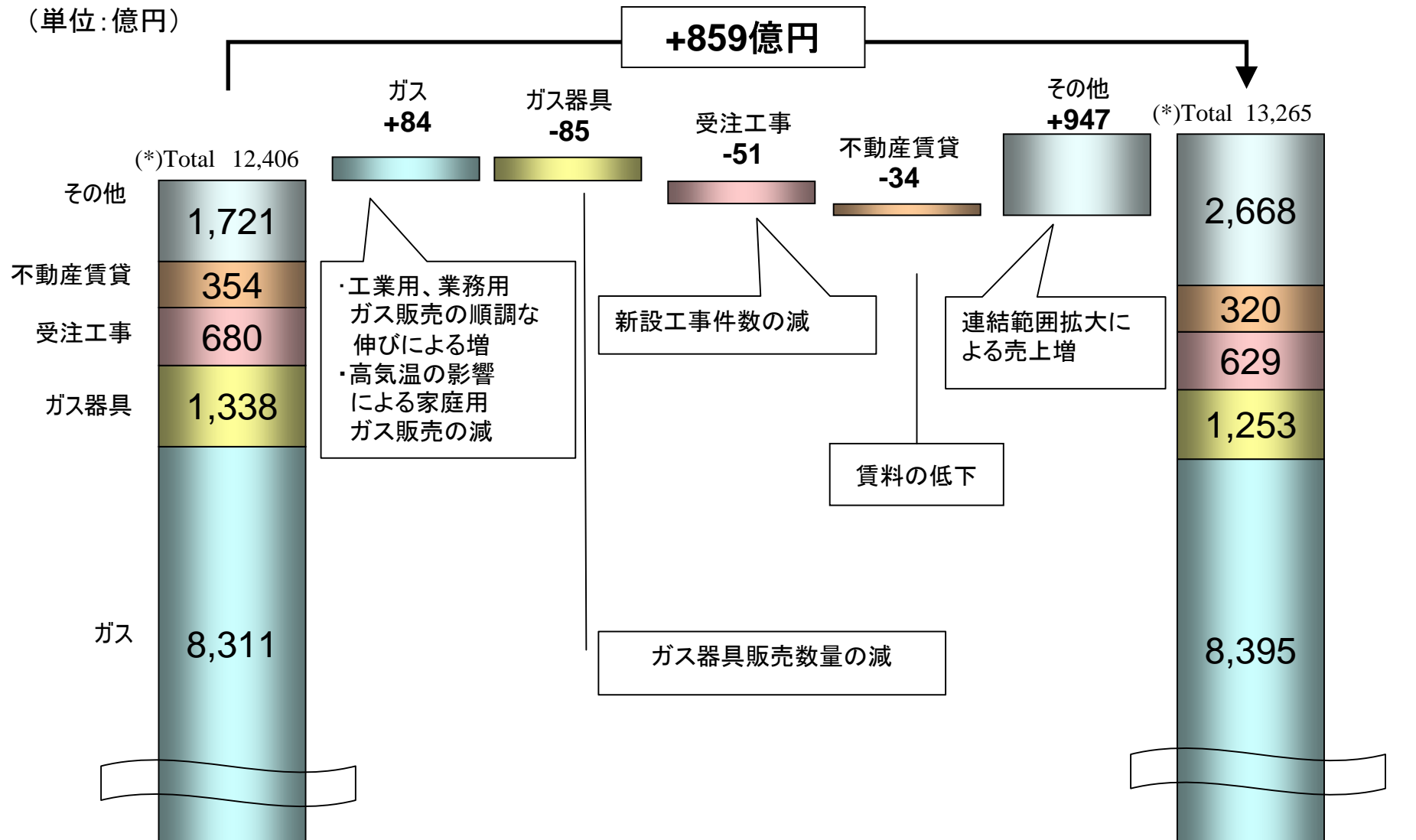
(億円未満切捨て)

	当初見通し	7/28見通し	FY04 今回見通し	対当初	対7/28
売上高	11,970	12,040	12,210	+240(+2.0%)	+170(+1.4%)
営業利益	1,450	1,430	1,440	-10(-0.7%)	+10(+0.7%)
経常利益	1,310	1,310	1,340	+30(+2.3%)	+30(+2.3%)
当期純利益	860	860	880	+20(+2.3%)	+20(+2.3%)
為替(円/\$)	110.00	109.94	109.90	-0.10	-0.04
原油(\$/bbl)	30.00	33.24	37.37	+7.37	+4.13



# 売上高増減要因

(単位: 億円)



FY03

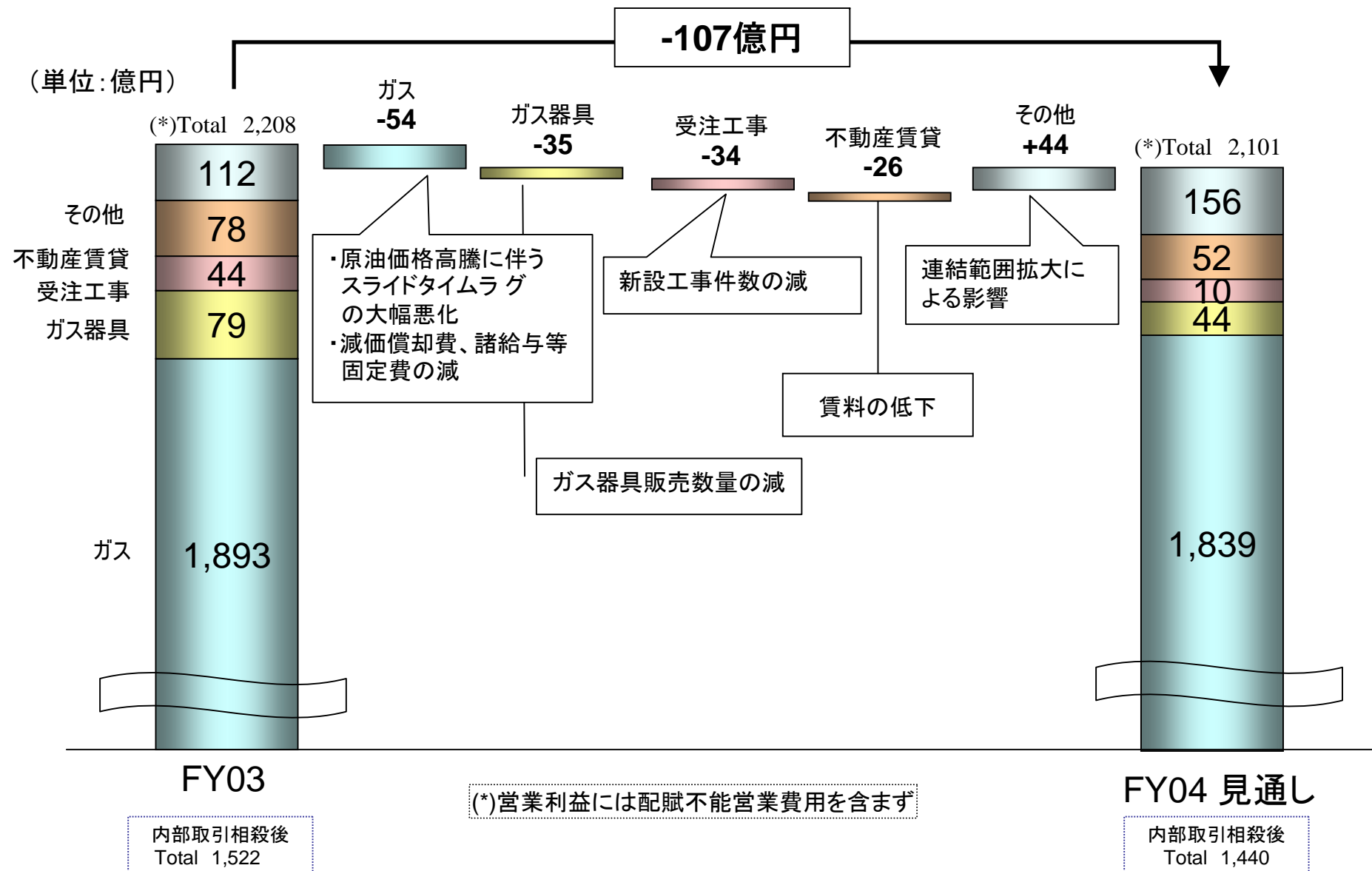
内部取引相殺後  
Total 11,518

(\*)売上高には事業間の内部取引を含む

FY04 見通し

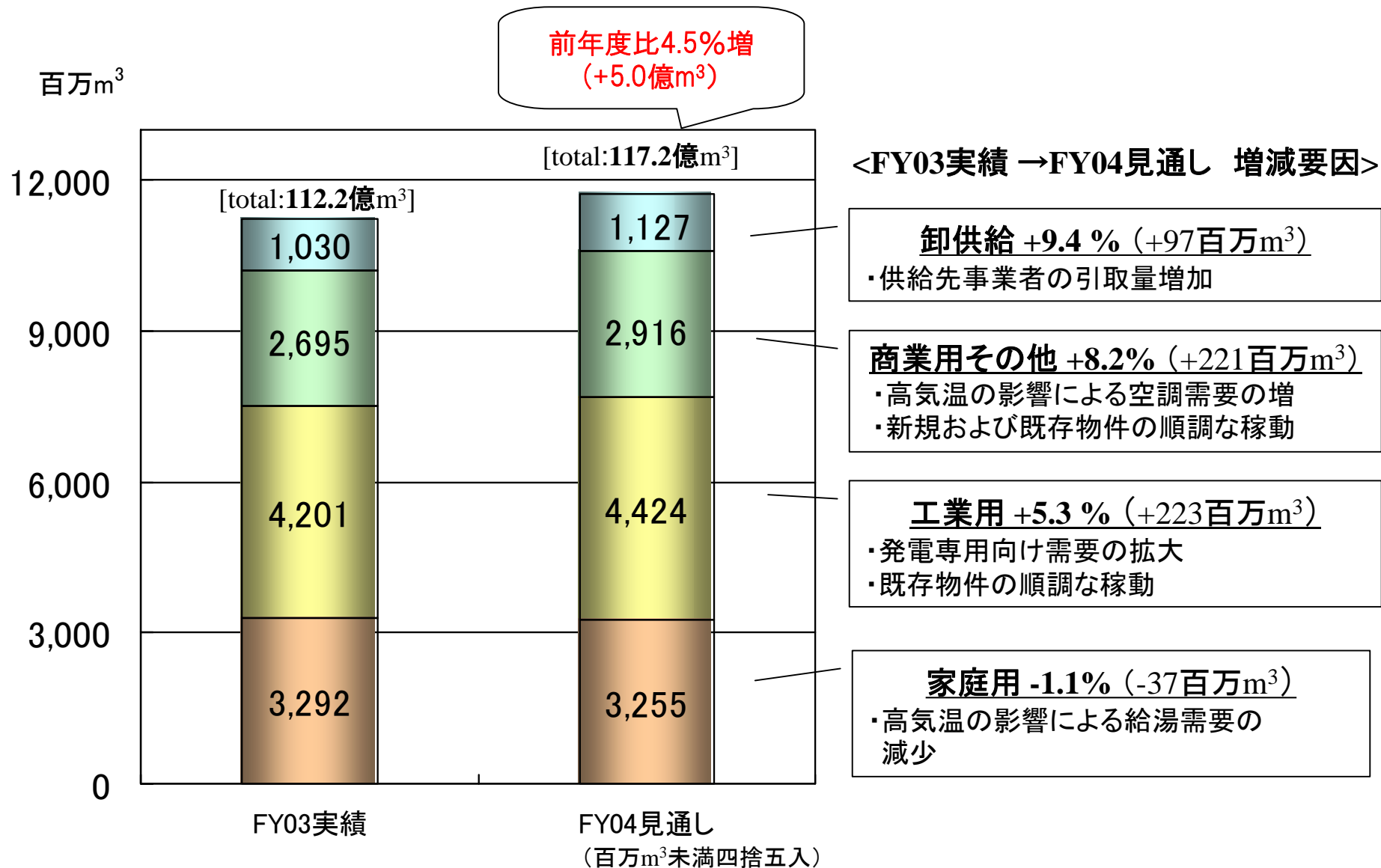
内部取引相殺後  
Total 12,210

# 営業利益増減要因

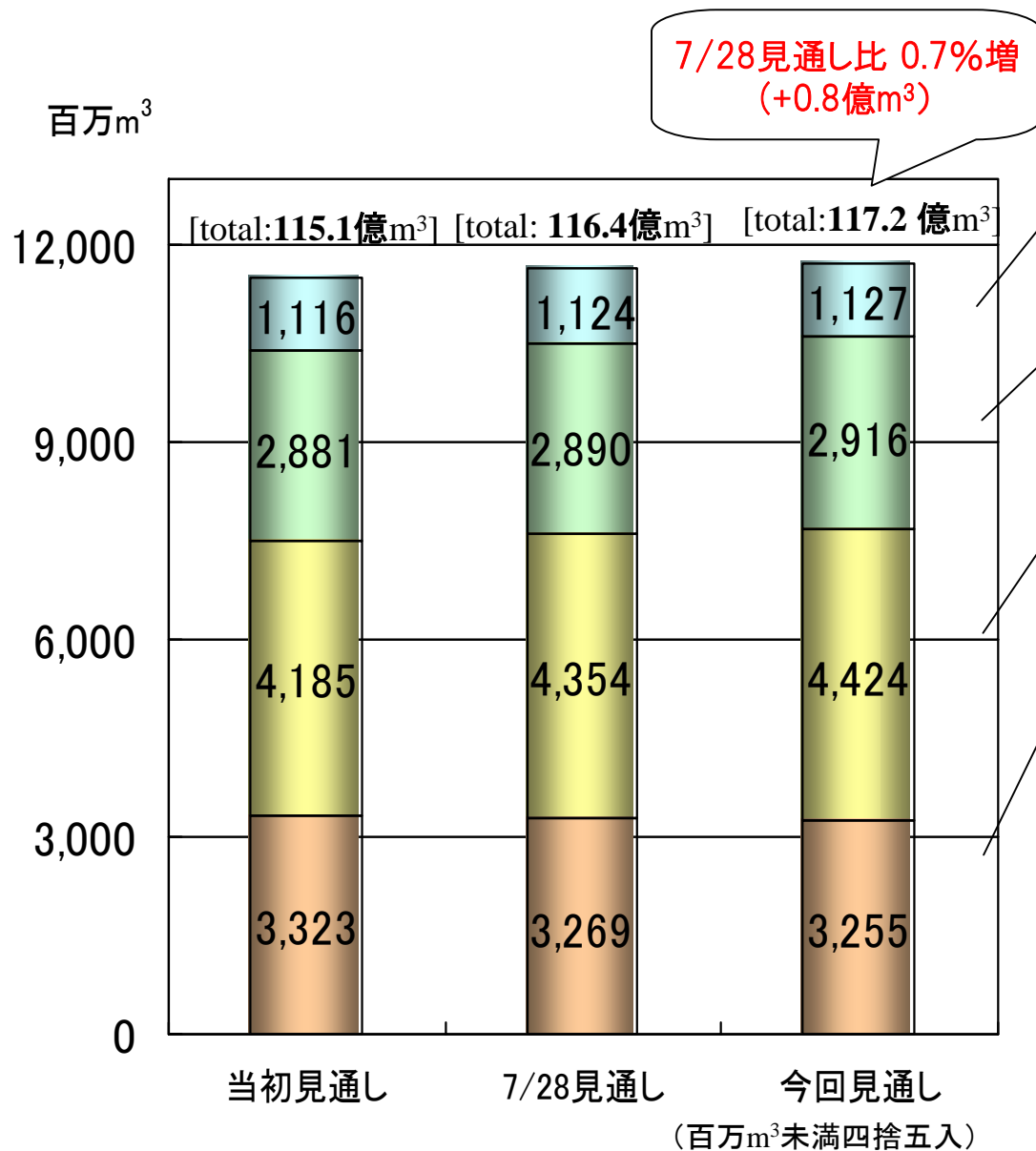




# ガス販売量見通し (連結・対前年実績)



# ガス販売量見通し(連結・対見通し)

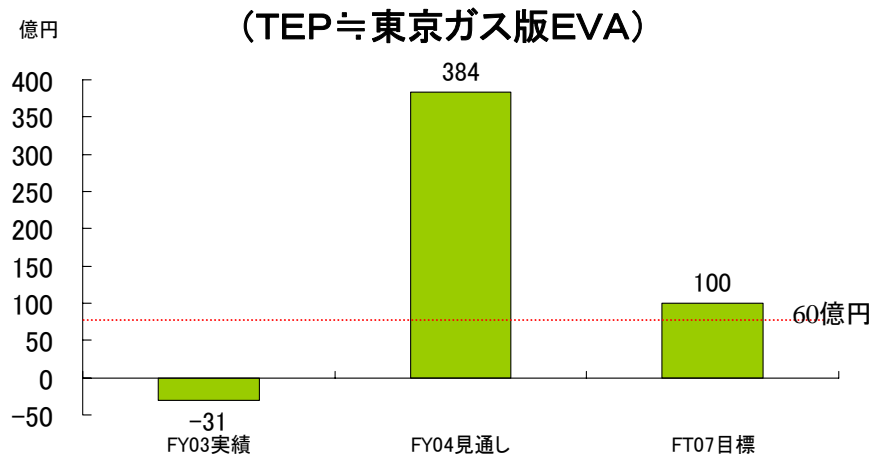


## <7/28見通し → 今回見通し 増減要因>

- 卸供給 +0.3% (+3百万m<sup>3</sup>)**  
・供給先事業者の引取量増加
- 商業用その他 +0.9% (+26百万m<sup>3</sup>)**  
・高気温の影響による空調需要の増  
・新規および既存物件の順調な稼動
- 工業用 +1.6% (+70百万m<sup>3</sup>)**  
・発電専用向け需要の拡大  
・既存物件の順調な稼動
- 家庭用 -0.4% (-14百万m<sup>3</sup>)**  
・高気温の影響による給湯需要の減少

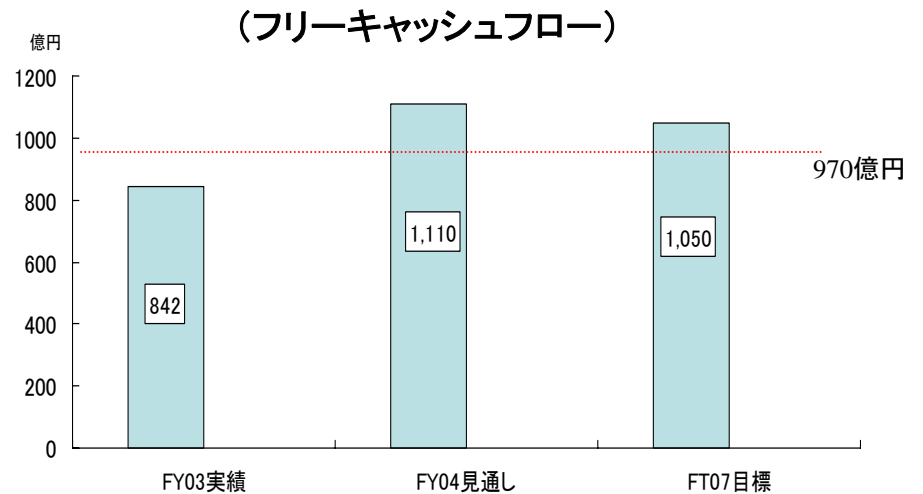
(参考)	今回見通し	当初見通し	対当初	
家庭用	3,255	3,323	-68	-2.0%
工業用	4,424	4,185	239	5.7%
商業用その他	2,916	2,881	35	1.2%
卸供給	1,127	1,116	11	1.0%
合計	11,722	11,505	217	1.9%

エネルギー・フロンティア  
**TOKYO GAS** 主要経営目標の見通し

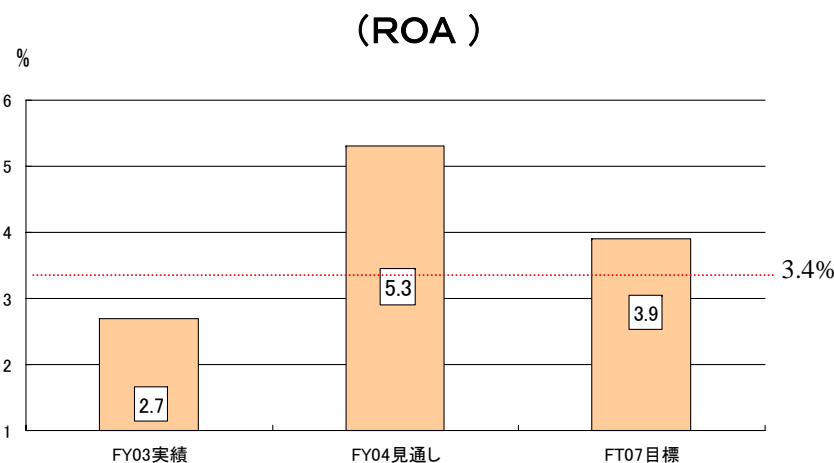


■ WACC: 03年度4.5%、04年度見通し4.5%

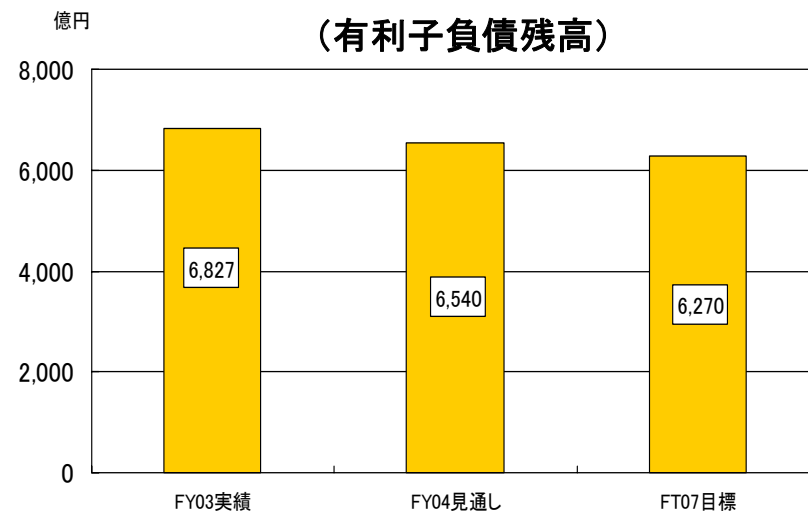
- ・有利子負債コスト: 2.23% (税引後)、3.5% (税引前)
- ・株主資本コスト: 6.5% (=3.5% (リスクフリーレート) + 0.75 (β 値) × 4% (リスクプレミアム))



■ FCF = 当期利益 + 附帯・長前込み減価償却費 - 設備投資



■ ROA = 当期利益 / 総資産 (期首・期末平均)



※04年度より連結子会社数を18社→53社へ変更

※ 赤線はフロンティア2007で掲げた5カ年平均目標

### 3. 主要計数表

---

## 主要計数表(中間期-①)

(億円)

	FY03 中間実績	当初 見通し	7/28 見通し	FY04 中間実績	対前年	対当初	対7/28
売上高	5,051	5,160	5,110	5,141	+1.8%	-0.4%	+0.6%
ガス売上高	3,687	3,629	3,599	3,623	-1.7%	-0.2%	+0.7%
営業利益	438	420	410	471	+7.7%	+12.1%	+14.9%
経常利益	364	360	360	444	+21.8%	+23.3%	+23.3%
純利益	222	240	240	274	+23.6%	+14.2%	+14.2%
TEP	-19	—	—	23	+42	—	—
ガス販売量(百万m <sup>3</sup> )	5,093	5,298	5,375	5,460	+7.2%	+3.1%	+1.6%
為替(円/US\$)	118.08	110.00	109.88	109.80	-8.28	-0.20	-0.08
原油(\$/bbl)	28.43	30.00	34.49	36.73	+8.30	+6.73	+2.24
気温(°C)	21.7	22.7	23.4	23.4	+1.7	+0.7	±0

# 主要計数表(中間期-②)

(億円)

	FY03 中間実績	当初 見通し	7/28 見通し	FY04 中間実績	対前年	対当初	対7/28
総資産(a)	16,341	—	—	16,655	+1.9%	—	—
株主資本(b)	5,757	—	—	6,023	+4.6%	—	—
株主資本比率(b)/(a)	35.2%	—	—	36.2%	—	—	—
有利子負債残高	7,697	—	—	7,222	-6.2%	—	—
利益キャッシュフロー(c)	222	240	240	274	+23.6%	+14.2%	+14.2%
投資キャッシュフロー (d)=(f) - (e)	249	100	100	205	-17.7%	+105.0%	+105.0%
設備投資(e)	507	570	570	481	-5.0%	-15.6%	-15.6%
減価償却(f)	757	670	670	687	-9.2%	+2.5%	+2.5%
フリーキャッシュフロー (c) + (d)	472	340	340	480	+1.7%	+41.2%	+41.2%
ROA : (c) / (a)	1.3%	—	—	1.6%	+0.3%	—	—
ROE: (c) / (b)	3.8%	—	—	4.6%	+0.8%	—	—
EPS(円)	8.10	—	—	10.22	+2.12	—	—

(注) ROA=当期純利益／総資産(期首・期末平均), ROE=当期純利益／株主資本(期首・期末平均)

EPSの分母は期中平均株数

フリーキャッシュフロー=[利益キャッシュフロー(当期純利益)]+[投資キャッシュフロー[(減価償却費)-(設備投資)]]

## 主要計数表(通期-①)

(億円)

	FY03 実績	当初 見通し	7/28 見通し	FY04 見通し	対前年	対当初	対7/28
売上高	11,518	11,970	12,040	12,210	+6.0%	+2.0%	+1.4%
ガス売上高	8,311	8,260	8,340	8,395	+1.0%	+1.6%	+0.7%
営業利益	1,522	1,450	1,430	1,440	-5.4%	-0.7%	+0.7%
経常利益	1,310	1,310	1,310	1,340	+2.3%	+2.3%	+2.3%
純利益	447	860	860	880	+96.5%	+2.3%	+2.3%
TEP	-31	346	346	384	+415	+38	+38
ガス販売量(百万m <sup>3</sup> )	11,218	11,505	11,637	11,722	+4.5%	+1.9%	+0.7%
為替(円/US\$)	113.19	110.00	109.94	109.90	-3.29	-0.10	-0.04
原油(\$/bbl)	29.43	30.00	33.24	37.37	+7.94	+7.37	+4.13
気温(°C)	16.3	16.8	17.2	17.2	+0.9	+0.4	±0

# 主要計数表(通期-②)

(億円)

	FY03 実績	当初 見通し	7/28 見通し	FY04 見通し	対前年	対当初	対7/28
総資産(a)	16,668	16,770	16,770	16,370	-1.8%	-2.4%	-2.4%
株主資本(b)	5,984	6,440	6,440	6,440	+7.6%	±0%	±0%
株主資本比率(b)/(a)	35.9%	38.4%	38.4%	39.3%	+2.5%	+0.9%	+0.9%
有利子負債残高	6,827	6,790	6,790	6,540	-4.2%	-3.7%	-3.7%
利益キャッシュフロー(c)	447	860	860	880	+96.9%	+2.3%	+2.3%
投資キャッシュフロー (d)=(f)－(e)	394	160	160	230	-41.6%	+43.8%	+43.8%
設備投資(e)	1,074	1,263	1,263	1,200	+11.7%	-5.0%	-5.0%
減価償却(f)	1,468	1,423	1,423	1,430	-2.6%	+0.5%	+0.5%
フリーキャッシュフロー (c) + (d)	842	1,020	1,020	1,110	+31.8%	+8.8%	+8.8%
ROA : (c) / (a)	2.7%	5.1%	5.1%	5.3%	+2.6%	+0.2%	+0.2%
ROE: (c) / (b)	7.6%	13.8%	13.8%	14.2%	+6.6%	+0.4%	+0.4%
EPS(円)	16.44	31.81	31.82	33.17	+16.73	+1.36	+1.35

(注) ROA=当期純利益／総資産(期首・期末平均), ROE=当期純利益／株主資本(期首・期末平均)

EPSの分母は期中平均株数

フリーキャッシュフロー=[利益キャッシュフロー(当期純利益)]+[投資キャッシュフロー-[(減価償却費)-(設備投資)]]